

2025 年 6 月 30 日
住友生命保険相互会社

株式会社 Preferred Networks への出資について

住友生命保険相互会社（取締役 代表執行役社長 高田 幸徳、以下「住友生命」）は、CVC ファンド「SUMISEI INNOVATION FUND」※1から、株式会社 Preferred Networks（代表取締役 最高経営責任者 西川 徹、以下「PFN」）への出資を決定しました。

※1 詳細は右記 URL をご参照ください。<https://www.sumitomolife.co.jp/about/cvc/>

1. 出資の背景と目的

住友生命では、住友生命グループの 2030 年時点のありたい姿を、「ウェルビーイングに貢献する『なくてはならない保険会社グループ』」とし、その実現のため、Vitality を核とした先進の価値で、保険や健康増進の領域でお客様のニーズに応えていくことはもとより、地域創生や地球環境といった社会課題の解決にも積極的に取り組んでいます。

近年、目覚ましい進化を遂げている生成 AI をはじめとしたテクノロジーは、定型的な作業だけではなく、創造的な作業を人に代わって処理することができることから、人手不足の解消のみならず、職員の生産性を高める働き方への活用など、企業経営の競争力強化の重要なツールとして活用が期待されています。

PFN は、「現実世界を計算可能にする」ことをミッションに掲げ、AI チップ（半導体）の設計から、最先端の AI アプリケーション開発までを一気通貫で手掛けることで、様々な産業分野において、革新的なソリューションを提供している日本のスタートアップです。PFN は、これまで解決が困難であった複雑な問題を迅速かつ効率的に解決する技術を持ち、医療や製造業を含む広範囲な分野での AI 実用化に貢献しています。

今回の出資を通じて、住友生命は PFN の卓越した技術力を活用すべく協業の検討を開始し、提供するサービスのレベルアップや新しい顧客体験価値の創造を通じて社会課題の解決に貢献したいと考えています。

住友生命は、社会全体でのウェルビーイングを向上させる役割を果たすことで、お客さまにとって安心して豊かな未来を実現するための基盤を築いていきます。

2. PFN の概要

PFN は AI 技術を実装するために必要なハードウェア（半導体、スーパーコンピュータ）からソフトウェア（生成 AI の言語モデル、AI を利用したアプリケーション）までを垂直に統合し、AI に関する技術を一貫通貫に開発を行っています。これまでに様々な産業領域において、AI 技術の社会実装と事業化を行ってきた実績を持つ企業です。



* 詳細は右記 URL をご覧ください。 <https://www.preferred.jp/ja/products/>

会 社 名 : 株式会社 Preferred Networks
 設 立 : 2014 年 3 月
 代 表 者 : 代表取締役 最高経営責任者 西川 徹
 : 代表取締役 最高技術責任者 最高研究責任者 岡野原 大輔
 本社所在地 : 東京都千代田区大手町 1 - 6 - 1 大手町ビル
 事 業 内 容 : 生成 AI 基盤モデルなどのソフトウェアと計算基盤などのハードウェアの開発、提供
 ホームページ : <https://www.preferred.jp/ja/>

以上